

JOCジュニアオリンピックカップ

第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 開催要項 (案)

主催	公益財団法人日本バレーボール協会・読売新聞社・報知新聞社
主管	第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会実行委員会
後援	スポーツ庁・公益財団法人日本オリンピック委員会・公益財団法人日本中学校体育連盟
(予定)	大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・読売テレビ
協賛	日清製粉グループ・豊田合成(株)
オフィシャルプレイヤー	アシックスジャパン(株)
オフィシャルボール	(株)ミカサ・(株)モルテン
協力	東武トップツアーズ(株)
目的	この大会を通じて将来のオリンピック選手の発掘とする。
大会趣旨	中学生バレーボールのレベルアップを図り、各チームとの交流を通して友情を深めフェアプレイ精神の高揚をめざし、中学生指導者の研修の場とする。
開催期日	平成29年12月25日(月)～28日(木)の4日間
会場	大阪市中央体育館(開会式・男子グループ戦・男子決勝トーナメント1～3回戦・準決勝戦・決勝戦・閉会式) 大阪市港区田中3-1-40 TEL06-6576-0800 エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)(女子グループ戦・女子決勝トーナメント1～3回戦) 大阪市浪速区難波中3-4-36 TEL06-6631-0121
参加資格	(1) 各都道府県の中学校に在籍する生徒で、同一都道府県内で選抜されたチームであり、各都道府県バレーボール協会長から推薦されたチームであること。 (2) 公益財団法人日本バレーボール協会(中体連・ヤング連・U14等)に登録されている選手であること。 (3) 1・2年生でも全日本中学強化合宿に参加の選手は、原則としてチーム選手に含めること。 (4) 9月8日(金) 《申込締切日》現在で満16歳以下の者であること。
競技規則	平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準ずる。 但し、(1) ネットの高さは、男子2.43m、女子2.24mとする。 (2) 長身選手を常時2名以上出場させること。 (3) リベロ制度は実施しない。 (4) グループ戦において登録選手を全員最低1回以上出場させること。 ※ 競技者交代の特別ルールは採用しない。
競技方法	(1) グループ戦の各組の1・2位が決勝トーナメント戦に出場する。 (2) 試合は3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。 (3) 25点ラリーポイント制とする。ただし、グループ戦及び男女決勝トーナメント戦1～3回戦の第3セットは15点制とする。
競技日程	第1日 12月25日(月) 代表者会議・開会式 第2日 12月26日(火) 男子・女子グループ戦 第3日 12月27日(水) 男子・女子決勝トーナメント1～3回戦 第4日 12月28日(木) 男子・女子 準決勝・決勝戦・閉会式
使用球	公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球(カラーボール)を使用する。 (※男子がモルテン(V5M5000)、女子がミカサ(MVA300)のカラーボールを使用する。)
申込方法	所定の用紙に必要事項を記載し、締め切り期日までに大会事務局へ申し込むこと。
大会参加費	選手1人につき3,000円を平成29年9月8日までに大会実行委員会に納入すること。 納入方法は銀行振込とする。振込先口座番号については、後日連絡する。
チーム	(1) 都道府県代表男女各47チーム。開催地代表(大阪)男女1チーム。 男子48チーム、女子48チーム、合計96チーム。 (2) チームは、監督1、コーチ1、マネージャー1、選手12の計15名以内とする。 (3) チームの構成は、男子180cm、女子170cm、以上の長身選手を各々3名以上とする。

- (4) 1校(1チーム) 3名以内とする。
ただし、同一校で長身選手が4名の場合は除く。(4名とも長身選手のとき)
- (5) 選手変更については所定の用紙にて各都道府県協会が確認し、提出すること。
変更可能期限は**平成29年11月30日(木)**とする。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは当該都道府県バレーボール協会の指導担当者が当たることとし引率者としての責任を負う。
(但し、この担当者は中学校教員であることが望ましい)
- (7) 監督・コーチ、マネージャーのうち1名は、日本体育協会公認コーチ・上級コーチまたは日本体育協会指導員・上級指導員の有資格者であること。(受講中は不可)

申込締め切り
組合せ抽選会

平成29年 9月8日(金) 必着のこと。
平成29年11月後半日14時～ 読売新聞大阪本社 会議室
主催者による公開の代理抽選とする。

代表者会議
開・閉会式

平成29年12月25日(月) 15時30分～ 大阪市中央体育館会議室
開会式は、**平成29年12月25日(月) 17時～ 大阪市中央体育館**で行う。
閉会式は、**平成29年12月28日(木) 決勝戦終了後**に大阪市中央体育館で行う。

そ の 他

- (1) 開会式には各チーム全員ユニフォームで参加すること。
- (2) 閉会式は、決勝戦終了後に行うので、2位までのチームはユニフォームで参加すること。
3位チームの表彰はコート表彰とする。
- (3) 申込チーム名は、各都道府県名を使用すること。
- (4) チームの本大会に要する開催地までの旅費は、大会本部 **(東武トップツアーズ) を利用した場合に限り**次の要領によって主催者側が負担する。
チーム構成員のうち、監督1、コーチ1、選手12の計14名の旅費の半額(往路分)を主催者が負担する。
また、一人分の復路旅費で、20,000円を超えた分を補助する。(JR利用分)
(ただし、近畿ブロックのチームへの補助はなしとする)
- (5) チームの宿泊費については、チーム負担とする。
大会本部(東武トップツアーズ)を通じた場合、チーム構成員に対し補助金をつけて斡旋する。
- (6) チームの役員、選手は大会前に健康診断を受けること。大会期間中に選手が負傷した場合応急手当はするが、それ以外の責任を負わない。
- (7) 本大会参加の役員、選手全員を対象として、主催者がスポーツ傷害保険に加入する。
- (8) 輸送・宿泊については、大会実行委員会が定めた大会規定に従うこと。
- (9) 本大会についての問い合わせは、大会実行委員会事務局長まで。

大会実行委員会 事務局長
〒576-0016 大阪府交野市星田8丁目67-1
交野市立第三中学校内
清田 均
携帯 090-1715-4245 FAX. 072-892-5150
ホームページURL

<http://www.eonet.ne.jp/~jocup-chugakuvb/top.html>

付 記

特別表彰

- | | |
|----------------|------------|
| (1) JOC・JVAカップ | (男・女 各1名) |
| (2) オリンピック有望選手 | (男・女 各数名) |
| (3) 大会優秀選手 | (男・女 各12名) |
| (4) ベストセッター選手 | (男・女 各1名) |
| (5) 大阪府知事賞 | (男・女 各1名) |

特別表彰選手は、閉会式に参加することを原則とする。

大会日程

月 日	時 間	内 容	会 場
12月25日 (月)	8:00	役員集合・会場設営	大阪市中央体育館 エディオンアリーナ大阪
	10:00	練習コート割当て (2チームで1時間ずつ)	大阪市中央体育館
	↓		エディオンアリーナ大阪
	14:00	コート撤去	大阪市中央体育館
	14:00	実働役員集合	〃
	14:30	実働委員長会議	〃
	14:30	競技・審判研修会	〃
	15:00	開会式リハーサル	大阪市中央体育館
	15:30	代表者会議	〃
	16:30	選手集合	〃
	17:00	開会式	〃
12月26日 (火)	10:30	女子グループ戦	エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)
	10:30	男子グループ戦	大阪市中央体育館
12月27日 (水)	10:30	決勝トーナメント 1～3回戦 (女子)	エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)
	10:30	決勝トーナメント 1～3回戦 (男子)	大阪市中央体育館
12月28日 (木)	9:30	準決勝 女子 (2面)	大阪市中央体育館
	11:00	準決勝 男子 (2面)	
	13:00	決勝戦 女子 (1面)	
	14:30	決勝戦 男子 (1面)	
	15:30	閉会式	

各都道府県中体連バレーボール専門部
専門委員長 様
JOCカップ担当者 様

平成29年5月19日 JOCカップ第1回実行委員会「読売新聞大阪本社5G会議室18:30」にて開催要項等の検討①～④について検討いたしましたのでご連絡いたします。

検討事項

① 目的 「オリンピック選手の発掘」が明確になりました。
それ以外は「大会趣旨」の項目に記載されます。

② 参加資格 「3年生を原則とする」が削除されました。

③ 競技規則 「リベロ制度は実施しない。」は継続して行う。

※ 競技者交代の特別ルールは採用しない。

「各セット最大6回の選手交代。但し、前回大会のような同一選手での4回の選手交代はできません。つまり一般に行われている正規の選手交代です。」

※上記①②③は、JOCカップ戦略会議 平成29年3月20日JVA会議室にて話し合われた内容です。

JOC戦略会議出席者 (敬称略) 強化事業部本部長、鳥羽賢二次期強化事業部本部長、小田勝美強化事業部本部長
荒木田裕子強化事業部本部員、発掘育成委員会：大竹秀之副委員長、緒方良委員、太田豊彦委員、
吉田清司委員 (代理：本多広国)、矢島久徳男子強化委員長、宮下直樹女子強化委員長
競技部：勝見俊也部長 (発掘育成委員長)、清田均副部長 (大会事務局長)、竹村昭浩副部長 (中体連強化委員長)

④ その他 (4) チームの本大会に要する開催地までの旅費は、大会本部 (東武トップツアーズ) を利用した場合

に限り次の要領によって主催者側が負担する。

※前回大会にて他の業者を利用し、東武トップツアーズに対して旅費を請求されたチームがありましたので、追加文章を掲載しました。